

## 障害者活躍推進計画実施状況

機関名	堺市役所		
任命権者	堺市長 堺市選挙管理委員会 堺市代表監査委員 堺市人事委員会 堺市議会議長		
評価年度	令和5年度		
目標に対する 達成度	項目	目標	実績（達成度）
	障害者雇用率	2.8%以上 (令和6年6月1日)	2.89% (令和6年6月1日)
	各年度内に採用した 職員の職場定着率	100%	100% (令和6年3月31日)
取組内容の 実施状況	<p>○職員の採用 障害者に職務経験を積む機会を提供し一般企業等への就職につなげることを目的「堺市チャレンジ雇用」を実施している。障害のある方を会計年度任用職員として令和5年度に13名を採用し、後述の「チャレンジオフィス」及び庁内各部署に配属し雇用機会の拡充を行った。</p> <p>○職場環境の整備及び職務の選定 令和2年度に人事部に設置した「チャレンジオフィス」において、オフィスに配置した4名のジョブコーチを中心に、個々の障害の特性に応じた職務遂行を支援している。併せて、外部専門機関と適宜連携・相談を行い、障害のある職員が職場に適應できるよう、庁内各部署へ職務環境の整備の助言・相談対応を実施した。</p> <p>また、全庁の職員を対象として障害のある職員の職場定着を円滑にするため、「障害者しごとサポート研修」を実施した。本研修は、同僚である職員が障害についての正しい知識と理解を持つことを目的に、研修①「身体・知的」及び研修②「精神・発達」の2回実施した。（参加者は①24名、②35名）</p> <p>○キャリア形成支援及び常勤職員へのステップアップ チャレンジオフィスに配置したジョブコーチを中心に、配属先の所属長及び外部専門機関と適宜連携・相談を行いながら、障害のある職員に対して実施する定期的な面談等を通じて、キャリア形成及び常勤職員へのステップアップを支援した。令和5年度においては、民間企業への転職及び本</p>		

	市常勤職員への任用実績があった。
「目標に達する 達成度」及び「取 組内容の実施状 況」に対する点 検結果	<p>実雇用率については法定雇用率を上回っている。</p> <p>令和5年度内に採用した職員の定着率は100%となり、体調を崩されて退職に至るなどの事例はなかった。引き続き、本人支援のあり方はもちろんのこと、配属先の所属への支援についても適宜見直しを進める必要があると考えている。</p> <p>その他、各取組内容についても適宜実施や検討を進めており、概ね計画どおり実施できている。</p>
計画の見直し・ 修正	特になし。